

## 法人の理念

キリストの愛の精神に立って、福祉サービスを必要とするすべての人に仕え、日常を支援し、常に人びとの人権を護りその人格の尊厳を尊重します。

## 今月のねらい なにか

- しいの実 たんぽぽ み ず か ぜ そ ら たいよう
- 周りの物に目を向け、触れて過ごす。
- 周りの物に目を向け、色々なものを見つけたり、触れたりして遊ぶ。
- 周りの様子に気づいて、見たこと、感じたことを伝えようとする。
- 探してみる
- 友だちと一緒に夢中になって遊ぶ楽しさを知る。
- 友だちと一緒に遊び、共感する。
- 遊びを楽しむ中で、自分の気持ちを表し、友だちの気持ちを知る。

## 6月の行事

- 10日(金) 花の日 コロナにより園児の訪問中止
- 15日(水) 歯科検診(2~5歳児) PM3:00~
- 16日(木) 眼科検診(3~5歳児) PM3:00~
- 17日(金) ありがとうの日
- 22日(水) 検尿提出日[予備日 23日(木)]
- 24日(金) お誕生会  
耳鼻科健診(3~5歳児) PM3:00~
- 29日(水) 陶芸教室[たいよう組対象]  
避難訓練---未定

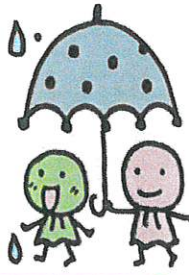
## 諸費納入日

29日(水)・30日(木)  
諸費はお迎え時、職員室に持って来て下さい。

2022年度



# 6月園だより



円町まぶね隣保園  
京都市中京区西ノ京北円町50  
TEL (075) 462-8829  
携帯 (080) 4069-0682  
(080) 4299-1644

## 今月のみことば

「探さない。そうすれば見つかる」

(マタイ7章7節)

新年度が始まり二ヶ月が過ぎ、子どもたちもだいたい園の生活に慣れて来た様子です。

子どもたちと過ごしていると、たくさんのことを教えられる。その一つに「子どもたちは、本当に素直に包み隠すことなく自分の欲求や願望を表現する」ということです。そしてその願いが叶わないとダダをこねたりイライラしたり怒ったりしますね。大人は、その姿を見て「わがままはダメ!」とか「我慢しなさい!」「もうお兄(姉)ちゃんなんだから!」と言ってしまいがちですが、私なんかは羨ましく感じます。

私達は皆「自分がして欲しい人」ですから自分の欲求が満たされると、その次に不思議と他人にしてあげられるようになります。まずは自分の心の願いを満たしてあげることが大事なんですね。言い換えれば自分の欲求に正直で本音で生きるということです。

「大人なのだから」「自分よりも他人を大切に教えられるから」と自分の気持ちや感情に蓋をし続けて自分を後回しにしてしまうと不満が蓄積されてきます。幸せになる鍵は、自分の欲求を満たすことは大切なことなのだと素直に受け入れることだと思います。そして自分を大切に毎日労わってあげると良いでしょう。

冒頭の子どもの姿は自分の欲求を満たそうとする自然な姿です。成長し大人になるということは自分の欲求は自分自身で満たし、他人の欲求も満たすことのできる人に近づいていくことだと思います。

今月の聖句は私達自身の願いを「求め、探し、叩き」続けるなら神様は、必ず最善のもので満たす機会を与えて下さるという約束です。親が子どもの願いを満たしてくれる存在なら、神様は私達の願いを満たして下さる方なのです。

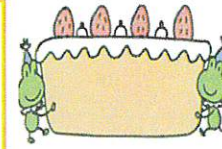
神様の前では飾らずに、子どものように安心して素直な気持ちを出しても良いのです。 園長 沼津 孝治

もうすぐ梅雨を迎えます。6月は旧暦の和名で「水無月(みなづき)」とも言います。梅雨なのに水が無いというのも不思議ですが、この場合の「無」は無いという意味ではなく「の」という意味合いで使われているようです。子どもたちには「6月は水の月なんだよ」と折に触れて伝えていきたいと思います。雨の合間を見つけて戸外でもたくさん遊び、子どもたちには様々な体験をして欲しいと思っています。

## 新しいお友だちの紹介

## 園外保育 (お弁当は要りません)

## お誕生日おめでとう



## 汗の季節のスキンケア

- \*汗や汚れを洗う。ただし、洗い過ぎには注意しましょう。肌をかえって傷つけてしまいます。
- \*夏こそ保湿が大切です。(シャワーの後は肌の表面を覆う皮脂まで落ちている為です)
- \*服を着替えることも効果があります。(タオルを優しく身体に押し当てるようにして汗をふきましょう。)

## 花の日(訪問中止)

自然の恵みの中で育ったお花にひとりひとりの思いを託して、いつもお世話になっている所へ子どもたちとお花を届けていましたが、今年もコロナウィルス感染予防の為に訪問せず、メッセージを添えてカードを郵送します。毎年お家からお花を持って来ていただいていたのですが、今年もお花は持ち寄りません。

## ありがとうの日

いつも保育園の送迎や、食事の準備、掃除、そして遊んでくれるお家の人に、ありがとうの気持ちを込めて子どもたちが作った物を、プレゼントする日としています。どんな物を作ってくれるか、楽しみにしててくださいね。

## 苦情解決委員会

- 苦情解決責任者 沼津 孝治
- 苦情受付担当者 松尾 恵美
- 第三者委員 申 英子 畑 健次郎  
米田 雅子